

第36回日本精神科診断学会 学術集会 演題募集

▶一般演題登録期間

1月7日(木)～4月30日(土)

▶学会開催日程

8月5日(金)～6日(土)

▶会場

順天堂大学センチュリータワー(東京都文京区本郷2-1-1)

▶テーマ

個の評価から関係性の評価へのパラダイムシフト: 周産期精神医学における症状学と診断学

▶プログラム

- 会長講演「個の診断学から関係性の診断学へ」北村俊則(北村メンタルヘルス研究所所長)
- 特別講演「産褥精神病の症状学と診断学: 再考」I. Brockington
- シンポジウム「胎児・新生児へのボンディング障害・虐待/多職種専門家の間の診断共有/周産期の精神疾患/アセスメントと心理援助効果」

ほか

▶参加費・申し込み方法

下記ホームページをご確認ください。

▶問い合わせ先

第36回日本精神科診断学会 大会事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-13-101

✉jspd36-office@umin.ac.jp

☎FAX 03-6804-5662

HP <http://www.procomu.jp/jspd2016/>

日本母乳哺育学会勉強会

▶日時

2月11日(木・祝)

10:00～16:00

▶会場

首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス(東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル12階)

▶プログラム

- 「母乳育児の情報と母親のインターネット事情」鈴木智子, 宋美玄
- シンポジウム「授乳期の母親の栄養」丸山智美(金城学院大学教授), 山本よしこ(大阪南医療センター小児科), 臼井淳美(母親の立場から), 堤ちはる(地域の行政の立場から), 森昌代(母乳外来の立場から)

※シンポジウムについてのみ, IBLCE 継続教育単位発行予定。

▶参加費

●事前申し込み(昼食付)
会員 5000 円, 非会員 6000 円

●当日申し込み(昼食なし)
会員・非会員 6000 円

▶申し込み方法

下記ウェブサイトのフォームからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S91755473/>

上記から申し込みできない方に限り, FAX で受け付けます。

▶申し込み締切

1月31日(日)

先着 100 名。定員になり次第, 締め切ります。キャンセルのないようをお願いいたします。

▶問い合わせ先

事務局

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10 首都大学東京健康福祉学部看護学科母性看護学領域 橋亜希子

☎FAX 03-3819-7168

✉tateaki@tmu.ac.jp

産前産後ケアセミナー

今, 求められている
「産前産後ケア」とは

▶日時

2月13日(土) 9:30～17:00

▶会場

東京都助産師会館 5階講堂(東京都文京区音羽1-19-18)

▶対象

産前産後ケアの実践を行なう助産師・保健師・看護師など

▶プログラム

- 「産前産後ケアの理念と産後の女性の支援の必要性」市川香織(産前産後ケア推進協会代表)
- 「行政との連携で行う産後ケア事業の実際とこれからの課題」山本詩子(山本助産院院長)
- 「産前産後ケアに必須のスキルを身につけよう!」小野田レイ, ほか

▶定員

70名

▶受講料

1万6200円(税込)

▶申し込み方法

セミナー名, 氏名, メールアドレス, 郵便番号, 住所, 電話番号, 連絡先(携帯の電話番号, メールアドレスなど必ず昼間に連絡の取れるもの), 勤務先を明記のうえ, メールまたはFAXでお申し込みください。

▶問い合わせ先

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

日本助産師会出版

✉ shuppan@midwifepc.co.jp

FAX 03-6915-3318

お産学講座

医学や助産学だけでなく、幅広い分野でお産は研究されています。社会デザイン学の立場から、お産の変遷と、いのちが生まれることの意味を「お産学」として学ぶ講座です。

【横浜会場】

▶日時

2月27日(土) 14:00~18:00

2月28日(日) 10:00~16:00

▶会場

Umi のいえ (神奈川県横浜市西区岡野 1-5-3 サンワビル 4F)

▶対象

助産師、研究者、育児支援者、当事者、一般など、どなたでも

▶プログラム

- 変わるお産、変わらないお産
～お産の前近代から現在
- ジェンダーとセクシュアリティ
- 生死学～誕生と死。迎え、見送ることの類似性
- DVD「みんなのお産」上映
～被災地での出産ケア
- ディスカッション～そして何につなげていくか

▶講師

菊地栄(出産育児環境研究会代表)

▶参加費

両日 1万7000円、土曜日のみ9000円、日曜日のみ1万円(昼食付)

▶問い合わせ先

Umi のいえ

☎ 045-324-8737

✉ umi@umi.lar.jp

【岡山会場】

▶日時

3月21日(月・祝)

10:00~17:30

▶会場

岡山県和気郡和気町(個人宅のため、申し込みのあった方に詳細をご連絡します)

▶対象

助産師、研究者、育児支援者、当事者、一般など、どなたでも

▶プログラム

- 変わるお産、変わらないお産
～お産の前近代から現在
- 女子刑務所の母子ケア
- DVD「みんなのお産」上映
～被災地での出産ケア
- ディスカッション～そして何につなげていくか

▶講師

菊地栄(出産育児環境研究会代表)

▶参加費

8000円

▶問い合わせ先

かたつむり助産院 しぶやなつみ
✉ katatsumuri.tsumutsumu@gmail.com

日本赤十字看護大学地域連携・フロンティアセンター 認定看護師のための スキルアップセミナー

▶日時

2月27日(土) 11:00~15:30

▶会場

日本赤十字看護大学広尾キャンパス 広尾ホール(東京都渋谷区広尾 4-1-3)

▶プログラム

【午前の部】

- 基調講演「看護が誘導する新た

な病院文化—安全性と安楽性(尊厳)の両立」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)

【午後の部】コース選択制

①糖尿病看護コース:「糖尿病看護のこれから—私たち認定看護師に求められていること」河口てる子(日本赤十字北海道看護大学学長)、ほか

②慢性呼吸器疾患看護コース:「COPDの身体活動性維持のための包括的呼吸リハビリテーション—効果的な支援に向けた連携、(慢性呼吸器疾患看護認定看護師の)活動への期待」武知由佳子(いきいきクリニック院長)、ほか

③認知症看護コース:「認知症看護における急性期病院と地域との連携・課題について」小栗智美(日本医科大学付属病院)、ほか

▶参加費

5000円

▶振込先

三菱東京UFJ銀行、渋谷中央支店(345)、普通預金、1267503、口座名義:日本赤十字看護大学

▶申し込み方法

住所、氏名、所属、午後の部の参加希望コースを記載のうえ、メールまたはFAXにてお申し込みください。

▶申し込み締切

1月30日(土)

▶問い合わせ先

日本赤十字看護大学(事務局担当:小暮)

☎ 03-3409-0924

FAX 03-3409-0589

✉ skillupseminar@redcross.ac.jp

バースハピネスを考える シンポジウム

▶日時

2月28日(日)10:00~17:00

▶会場

キャンパスプラザ京都(京都府京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939)

▶テーマ

バースハピネスを考える

▶プログラム

- バースレビュー劇(日本妊産婦支援協議会りんごの木)
- 講演①左古かず子(あゆみ助産院院長)
- 講演②竹内正人(東峯婦人クリニック院長)
- 講演③北島博之(大阪府立母子保健総合医療センター新生児科部長)
- 講演④日隈ふみ子(佛教大学保健医療技術学部看護学科教授)
- 講演⑤森臨太郎(国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部部長)

▶定員

150名

▶参加費

- 医療職従事者:事前申込3000円,当日参加4000円
- 医療職従事者以外:事前申込1000円,当日参加2000円

▶申し込み方法

下記ブログの「講演会申込方法」をお読みのうえお申し込みください。

<http://rin5noki.jugem.jp/>

▶問い合わせ先

日本妊産婦支援協議会りんごの木
✉ringonoki.umuchikara@gmail.com

第41回 全国助産師教育協議会 全国研修会

▶日程

3月5日(土)~6日(日)

▶会場

浜松楽器博物館2階 研修交流センター(静岡県浜松市中区中央3-9-1)

▶対象

教員,助産師,看護師,医師,学生など

▶テーマ

人・技・場—つながる力・つなげる力

▶プログラム

- 特別講演「離島での周産期医療の確立—多領域との連携の重要性」小田切幸平(名瀬徳洲会病院産婦人科部長)
 - ワークショップ「教育力のskill up—学生支援の為の,学生のチーム力upの為のファシリテーション力up」日本ファシリテーション協会
 - 教育講演①「ファミリーセンタードケア—日本におけるファミリーセンタードケアの在り方」寺部宏美(聖隷浜松病院NICU認定看護師)
 - 教育講演②「e-learning—スマートフォンでも自己学習が可能な教育支援ツール」箕浦哲嗣(愛知県立大学教授)
- ほか

▶参加費

会員1万円,非会員1万2000円

▶申し込み方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。

<https://v3.apollon.nta.co.jp/h27zenkoku/>

▶申し込み締切

2月19日(金)

(当日参加も可能です)

▶CLOCMiP レベルⅢ認証申請

本研修を2日間受講した方に研修修了証(教育)を交付します。

▶問い合わせ先

第41回全国助産師教育協議会事務局

聖隷クリストファー大学助産学専攻科 久保田君枝

☎053-439-1400

FAX053-439-1406

✉zenjomid-hama@g.seirei.ac.jp

マタニティ&ベビーフェスタ 2016

▶日程

4月2日(土)~3日(日)

▶会場

パシフィコ横浜 B・C・Dホール
(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

▶プログラム

ステージプログラム(マタニティビクス,トークショーなど),体験コーナー(フィットネス,ダンスなど),出展ブースを予定

▶参加費

入場無料

▶問い合わせ先

マタニティ&ベビーフェスタ事務局
(株式会社博展内)／一般社団法人日本マタニティフィットネス協会

☎03-6278-0090

✉mb-festa@event-supporter.jp